

- 問1 都市部で進められている「無電柱化」は、防災の観点から重要な役割を担っています。大規模な災害が発生した際、電柱をなくすことで得られる効果として最も適切なものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 電線の維持管理をすべて民間の通信事業者に委託し、行政のインフラ整備コストをなくすこと。 | 2. 路面電車の線路を新設するスペースを確保し、公共交通機関の利便性を大幅に向上させること。 | 3. 電柱の倒壊による道路の寸断を防ぎ、救急車両の通行や救援物資の輸送ルートを維持すること。 | 4. 大規模な交通規制を常時実施しやすくすることで、歩行者専用道路を容易に増設すること。 |
|--|--|--|--|
- 問2 日本の農作物の生産統計において、北海道が全国の生産量の約8割を占め、主に砂糖の原料として利用される寒冷地向けの作物は何ですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|------|---------|
| 1. さとうきび | 2. りんご | 3. 茶 | 4. てんさい |
|----------|--------|------|---------|
- 問3 九州地方から本州へ陸路で移動する場合、北九州市から関門海峡を渡って最初に入る県は、地理的にどのような特徴を持っていますか。その役割や位置関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2017年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 九州地方に属しており、四国地方への玄関口として多くの橋が架けられている。 | 2. 本州の北端に位置しており、対馬海峡を挟んで朝鮮半島との貿易が盛んである。 | 3. 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。 | 4. 中国地方の東側に位置しており、近畿地方との経済的な結びつきが非常に強い。 |
|---|---|---|---|
- 問4 1960年には、国会議事堂の周辺を労働者や学生、主婦など非常に多くの人々が取り囲み、激しい反対の声を上げる大規模な市民運動が起こりました。この「安保闘争」と呼ばれる運動の説明として正しいものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. サンフランシスコ平和条約の締結に際し、アメリカだけでなくソ連などの共産圏諸国も含めた全面的な講和を求めるために、全国の都市で展開された。 | 2. 高度経済成長による所得倍増計画に反対し、急激な物価上昇を抑えるために労働組合が中心となって国会の解散を要求した運動である。 | 3. 公害裁判での住民勝訴をきっかけに、日米の軍事協力体制が環境破壊を助長していると主張する環境保護団体が主導した反対運動である。 | 4. 岸信介内閣が進めた日米安全保障条約の改定に対し、戦争への不安や議会民主主義への危機感を持った人々が参加し、戦後最大規模のデモとなった。 |
|---|--|---|--|
- 問5 日本では、夏は太平洋側から、冬はユーラシア大陸側からというように、季節によって吹く方向が変化する風が気候に大きな影響を与えています。この風の名称と、日本における活用の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 貿易風と呼ばれ、熱帯から赤道付近に向かって吹く性質を利用して、大規模な太陽光発電が行われている。 | 2. 局地風と呼ばれ、特定の山間部や沿岸部でのみ吹くため、日本全体の発電量には影響しない。 | 3. 季節風と呼ばれ、特に冬の強い風は日本海側などで風力発電にも利用されている。 | 4. 偏西風と呼ばれ、日本の上空を一年中西から東へ向かって一定の強さで吹いている。 |
|---|---|--|---|
- 問6 太平洋戦争の敗戦により、日本の「現代」の始まりにおいて、日本が主権を一時的に失い、国際的な管理下に置かれた状況を何と呼びますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 開国に伴い、欧米諸国との不平等条約を改正することが課題となった時期 | 2. 連合国軍による占領が行われ、GHQの指令のもとで民主化が進められた時期 | 3. 国際連盟を脱退したことにより、国際社会から孤立して軍備を増強した時期 | 4. 日露戦争の講和条約により、大陸における権益の拡大が認められた時期 |
|--------------------------------------|--|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問7 ある医療機関の領収書において、診療内容の合計が995点（一点を10円として計算）と記載されており、診療費の合計額が9,950円となっていました。これに対し、窓口での負担金が2,985円である場合、この医療費の支払いを支えている社会保障制度の名称と、自己負担の割合の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2026年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 公衆衛生の一環である予防接種が適用されており、自己負担額は診療費全体の1割である。 | 2. 公的扶助の一環である生活保護が適用されており、自己負担額は診療費全体の5割である。 | 3. 社会保険の一環である医療保険が適用されており、自己負担額は診療費全体の3割である。 | 4. 社会福祉の一環である児童福祉が適用されており、自己負担額は一律で診療費の1割である。 |
|--|--|--|---|
- 問8 現代の食生活において、環境への負荷を軽減するために推奨されている「地元で生産された農産物や水産物を、その地域で消費する」という取り組みを何と呼びますか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 近郊農業 | 2. 地産地消 | 3. 栽培漁業 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 地方公共団体が制定する「条例」の法的性質と、その制定権に関する説明として、最も適切な背景と仕組みを述べているものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 三権分立の観点から、裁判所による審査を受けた後、国の法律を上書きできる特別な決まりとして制定される | 2. 中央集権の徹底を図るため、内閣総理大臣の許可を得た場合に限り、国の法律と同じ効力を持つものとして制定される | 3. 住民自治の原則に基づき、住民の代表である議会の議決によって、国の法律の範囲内で制定される | 4. 団体自治の原則に基づき、地方交付税交付金の配分額を決定するための基準として、知事の権限のみで制定される |
|--|--|---|--|
- 問10 戦国時代、九州の種子島に伝来した武器をきっかけとして始まった南蛮貿易について、当時の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 銀や銅を輸出する代わりに、欧米から蒸気機関などの近代技術が導入された。 | 2. キリスト教の布教を伴い、鉄砲や火薬などの軍事物資が輸入された。 | 3. 幕府の許可を得た朱印船により、東南アジア諸国との間で盛んに行われた。 | 4. キリスト教の布教は厳しく制限され、貿易の窓口は長崎の出島に限定された。 |
|--|------------------------------------|---------------------------------------|--|
- 問11 江戸幕府の第3代将軍である徳川家光が行った政策として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 公事方御定書を定め、裁判や刑罰の基準を確立させた。 | 2. 禁中並公家諸法度を制定し、朝廷や公家を厳しく制限した。 | 3. 享保の改革を行い、目安箱の設置や新田開発を奨励した。 | 4. 参勤交代を制度化し、幕府による大名統制を強固にした。 |
|------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
- 問12 日本の小麦は自給率が低く、その多くを海外からの輸入に依存しています。この状況において、効率的な生産を行うために大規模な製粉工場が主に立地する場所として最も適切なものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 製品を全国の小売店へ迅速に配送できる、高速道路のインターチェンジ付近 | 2. 原料を運ぶ船が直接着岸でき、輸送コストを抑えられる主要な港のある臨海部 | 3. パンや麺類の消費量が多い東京都心などの大規模な消費地の近隣 | 4. 原料の産地である北海道などの大規模な農地が広がる内陸部 |
|---------------------------------------|--|----------------------------------|--------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 電柱の倒壊による道路の寸断を防ぎ、救急車両の通行や救援物資の輸送ルートを維持すること。	地震や台風などの災害時に電柱が倒壊すると、道路が塞がれて救急車や消防車などの緊急車両が通行できなくなる恐れがあります。電線を地下に埋める無電柱化は、こうした事態を防ぎ、避難や救助活動に必要な「緊急輸送道路」の機能を確保することを主な目的としています。
問2	答え 4 てんさい	北海道では、その広大な土地と涼しい気候を活かした大規模な農業が行われています。「てんさい（ビート）」は寒さに強い作物で、日本の生産量のほとんどが北海道で占められており、収穫後は製糖工場で砂糖に加工されます。同じ砂糖の原料である「さとうきび」は、沖縄県や鹿児島県の南西諸島など、暖かい地域で栽培される作物であるため、産地の違いを区別することが重要です。
問3	答え 3 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。	北九州市の対岸にある山口県は、地理的に本州の最西端に位置しています。関門海峡には関門橋だけでなく、鉄道や道路のための海底トンネル（関門トンネル）も通っており、九州から本州へ向かう際、あるいはその逆の場合も、必ず通過する「玄関口」としての機能を持っています。
問4	答え 4 岸信介内閣が進めた日米安全保障条約の改定に対し、戦争への不安や議会民主主義への危機感を持った人々が参加し、戦後最大規模のデモとなった。	1960年の安保闘争は、当時の岸信介内閣が日米安全保障条約を改定しようとしたことに対し、日本が再び戦争に巻き込まれる懸念や、強引な採決手法への批判が高まったことで発生しました。国会議事堂周辺をデモ隊が包囲するなどの激しい運動となりましたが、条約は自然成立しました。その後、岸内閣は責任を取って退陣し、続く池田勇人内閣は「所得倍增」を掲げて国民の関心を経済成長へと向けさせる政策をとりました。
問5	答え 3 季節風と呼ばれ、特に冬の強い風は日本海側などで風力発電にも利用されている。	日本はユーラシア大陸の東縁に位置し、大陸と海洋の温まり方の差によって生じる季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。夏は南東から、冬は北西から吹くのが特徴です。特に冬は大陸から強い風が吹き込むため、このエネルギーを風力発電に活用する動きがあります。一方、偏西風は一年中西から吹く風であり、季節風とは区別されます。
問6	答え 2 連合国軍による占領が行われ、GHQの指令のもとで民主化が進められた時期	1945年の敗戦後、日本は連合国軍の占領下に置かれました。この時期、実質的な権限は連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）にあり、日本政府はその指令に基づいて政治を行う形をとっていました。この占領政策の大きな柱は「非軍事化」と「民主化」であり、日本国憲法の制定や農地改革など、日本の社会構造を根本から変える改革が行われました。
問7	答え 3 社会保険の一環である医療保険が適用されており、自己負担額は診療費全体の3割である。	診療費合計が9,950円で自己負担額が2,985円である場合、 $2,985 \div 9,950 = 0.3$ となり、3割を自己負担していることがわかります。これは社会保険制度のうち、病気やケガの際に給付が行われる「医療保険」の仕組みによるものです。残りの7割は、国民が納めている保険料や公費（税金）によって賄われており、これにより高額な医療費がかかる場合でも個人の負担が軽減されています。
問8	答え 2 地産地消	地域で生産されたものをその地域で消費することを意味する言葉です。遠隔地から食料を運ぶ際に排出される二酸化炭素を削減できるほか、輸送時間の短縮による食材の鮮度保持、地域の農業・水産業の活性化、生産者の顔が見えることによる食の安全性の向上など、多角的なメリットがあります。
問9	答え 3 住民自治の原則に基づき、住民の代表である議会の議決によって、国の法律の範囲内で制定される	地方自治は「住民自治」と「団体自治」の2つの原則から成り立っています。条例の制定は、住民の代表で構成される地方議会において議決されることで成立し、その地域固有の課題に対応することを目的としています。ただし、日本国憲法第94条の規定により、条例は「法律の範囲内」でなければならないという制約があり、国家全体の法律の枠組みを越えることはできません。
問10	答え 2 キリスト教の布教を伴い、鉄砲や火薬などの軍事物資が輸入された。	ポルトガルとの南蛮貿易では、戦国大名たちが武力強化のために鉄砲やその原料となる硝石（火薬の原料）を強く求めました。宣教師たちは貿易の利益を背景に布教活動への協力を求め、多くの戦国大名が貿易の利潤を得るためにキリスト教の布教を許可しました。
問11	答え 4 参勤交代を制度化し、幕府による大名統制を強固にした。	徳川家光は、参勤交代の制度化や鎖国の完成を通じて、江戸幕府の支配体制を盤石なものにしました。選択肢にある朝廷への制限は初代家康、公事方御定書や享保の改革は第8代吉宗の事績であり、家光の時代には幕藩体制を象徴する重要な制度が次々と整えられました。
問12	答え 2 原料を運ぶ船が直接着岸でき、輸送コストを抑えられる主要な港のある臨海部	日本の小麦は海外からの輸入に頼る割合が高いため、海外から大型船で運ばれてきた原料を、港からそのまま工場へ運び込める場所が最も効率的です。博多、神戸、名古屋、千葉といった主要な港を持つ都市の臨海部に大規模な工場が集中しているのは、この輸送上の利点を活かすためです。